

事務事業名		知っ得しおやの情報冊子制作事業				<input type="checkbox"/> 事後(中間)評価対象事業			
総合計画	政策名	0:3: 産業活性化に向けたまちづくり				所属課	産業振興課	担当	林務商工観光担当
	施策名	0:1: 地域特性をいかした観光の推進				課長名	小野崎保男	担当者名	鈴木啓市
予算科目		会計	款	項	目	事業	事業コード名	関係法令・条例等	
		0:6	0:1	0:3	0:0:1	観光費			
事業期間		<input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 年度)				<input type="checkbox"/> 期間限定 (年度～ 年度)			
事務事業の概要 (事務事業の内容を記載)		<p>1 事務事業概要 町外の人々への魅力ある観光振興への情報発信と併せ、町民がこの町の魅力を再発見できるような情報を冊子として提供していく。県内の他市町の多くは、すでに「るぶ」的な観光冊子を制作しており、本町の今後の町づくりにも必要な事業と想定する。</p> <p>2 概算事業費(※ランニングコストが掛かる事業については、概算で算定し記入すること) 事業費： 2,500千円(現状町単独での事業となる) ※ランニングコストについては原板制作済のため、修正箇所委託及び増刷分となる。</p> <p>(内訳) 委託費： 2,300千円 企画費： 200千円</p>							

(1) 事務事業の目的と指標		(4) 活動指標 (事務事業の活動量を表す指標)	
① 活動の計画(活動の量・大きさ・規模等) 総合観光冊子を制作する。 ※町内の各世帯へ配布するほか、町外の観光客への情報を発信する。		名称	単位
		ア 町の世帯数	世帯
② 対象(事業は誰・何を対象にしているのかを記載) 町民 町外(県外含む)の観光客		名称	単位
		ア 町の人口	人
		イ 観光入込客数	人
③ 目標(この事業によって、対象をどうしたいのか記載) 町民に町の魅力をPRするとともに、町外の人たちへの観光を中心とした情報を提供し、誘客数を増やす。		名称	単位
		ア 観光入込客数の増加率	%

(2) 指標・総事業費の推移		単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成32年度 総合計画 最終年度
活動指標	ア	目標値 世帯	3,650	3,600	3,550	3,500	3,450	3,400
	イ	実績値 世帯	0					
対象指標	ア	目標値 人	12,000	11,800	11,600	11,400	11,200	11,000
	イ	実績値 人	650,000	670,000	700,000	720,000	750,000	800,000
成果指標	ア	目標値 %	5	5	5	5	5	5
	イ	実績値 %	0					

計画		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成32年度
投入量	国庫支出金	千円					
	県支出金	千円					
	地方債	千円					
	その他	千円		2,500	300	300	300
	事業費計(A)	千円	0	2,500	300	300	300

実績		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成32年度
投入量	国庫支出金	千円					
	県支出金	千円					
	地方債	千円					
	その他	千円					
	事業費計(A)	千円	0	0	0	0	0

評価項目	説明	事前評価結果	実施後の状況	事後評価結果
目的 妥当性 評価 ① 公共関与の妥当性 なぜこの事業を町が行わなければならないのですか？税金を投入して、達成するものですか？	町の観光振興と併せ、町民への福利厚生にもつながるものであり、公共関与は妥当である。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
有効性 評価 ② 着手・実施の必要性 この事務事業をなぜ着手・実施しなければならないのか？先延ばしにできない理由は何か？	現状では、観光施設ごとにチラシ等があり、町全体の冊子がないため、観光スポットや施設がトータル的な情報発信用の冊子が必要となってくる。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
効率性 評価 ③ 総事業費の算定根拠 算定にあたってコスト削減策を考えたか？将来のコスト増要因に対して対策が考えられているか？	他市町より制作コストは安価(他市町は平均10,000千円以上)で企画しており、ランニングコスト面も比較的安価である為妥当であると思われる。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
公平性 評価 ④ 受益と負担との関係 事業の内容は受益と負担との公平性が考慮されているか？	町内の各世帯へ配布することも含め、町民への町の関心度も高くなると見込まれるため、町単独事業としても受益者負担として公平性が保たれている。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり

3 事前評価結果

事前評価日： 平成 27 年 1 月 5 日

(1) 事前評価者として判断した今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 1次案のまま採択 <input checked="" type="checkbox"/> 下記条件で採択 <input type="checkbox"/> 不採択 <input type="checkbox"/> 差し戻し	
(2) 採択条件 ・単なる情報誌ではなく、様々な分野における町の取組みなどを広く取り上げ、町の活性化につながる冊子にすること	(3) 指示事項(事務事業に関する指示、事後(中間)評価日程等)

4 成果検証

事後(中間)評価日： 平成 年 月 日

事務事業実施後の概要 (実施しての効果、受益者等の反応、問題点、課題等を記載)	
--	--

(1) 評価結果(今後の方向性) <input type="checkbox"/> 優(成果大) <input type="checkbox"/> 良(良好) <input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可(成果なし・中止・計画変更必要)	
(2) 総評	(3) 指示事項 <input type="checkbox"/> 再評価対象事業